

固定資産税減額 要因

姉帯委員 固定資産税の大幅な減額の要因と、今後の動向は。

住民会計課長 主に風力発電施設の償却資産の減価償却によるもので、施設の耐用年数や残存率により、償却率によって毎年減額される予定。

畜舎暑熱対策事業

深澤委員 畜舎暑熱対策事業の対象事業など内容は。

農林環境エネルギー課長 温暖化による夏場の高温常態化に対応するため、畜舎への遮熱ネット・ひさしなどの設置、断熱塗料や断熱材の設置、ミスト装置の設置など畜舎への暑熱対策を講じる

住宅取得支援事業

事業を対象としており、補助率は2分の1、補助上限額は100万円とする。

山崎委員 子育て世代移住者住宅取得支援事業と定住対策住宅取得支援事業の申請傾向は。

いらっしやい葛巻推進課長 6年度は、資材及び人件費等の諸経費の価格高騰による工事費が高騰したことなどから、全国的に新築住宅の取得が減少傾向であり、町の状況も同傾向であった。しかし、中古住宅の申請が増加しており、7年度も同じ傾向が予想される。

地域課題解決推進事業

山崎委員 地域課題解決推進事業の具体的内容は。

森林保全特別対策事業

副町長 人口減少が進む中、多様化する住民ニーズに 대응するため、町の課題解決に向けて新たな手法で重点的に取り組むもので、具体的には、路線バスの廃業を想定した際の代わりになるような地域交通の確保について、ふるさと納税の返礼品となるような特産品開発についてなどであり、国の支援を受けながら進めていく予定。

深澤委員 森林保全対策事業の事業内容と増額の要因は。

農林環境エネルギー課長 県森林保全特別対策事業は、森林組合が実施する森林整備や基盤整備、間伐材搬出などの各種事業に対する補助事業で、

高齢者世帯下水道使用料支援事業

姉帯委員 高齢者世帯下水道使用料支援事業の内容は。

北岩手・北三陸横断自動車道路整備事業

姉帯委員 北岩手・北三陸横断自動車道路整備の現在の進捗状況は。

町長 現在、多くの関係者と年間を通して要望活動を行っており、周囲の理解が深まっていると認識している。県との調整も進んでおり、着実に進展している。毎年、北岩手・北三陸横断道路整備期成同盟会の決起大会を行っているため、議員と多くの町民が参加いただけるよう広く案内したい。

町道役場線改良工事

深澤委員 町道役場線の工事内容と完成時期は。

地域整備課長 現在、庁舎2期工事が行われており、その形状に合わせてように設計が進められている。

地域運動部活動推進業務委託料

大屋根広場に向かって整備したいと考えている。

山崎委員 地域運動部活動推進業務委託料の増額の要因は。

まなび交流課長 地域運動部活動推進業務委託料は、中学校の部活動の地域指導者に対する謝金や交通費、旅費等となっている。

庁舎2期工事

山崎委員 庁舎等建設事業2期工事の内容と完成時期は。

政策秘書課長 現在行われている、消防分署棟、大屋根広場、車庫棟の工事が継続して行われるもので、6月末の完成予定となっている。

消防ポンプ車の購入

総務課長 現社会体育館や葛巻小学校体育館でのイベント時などに何台か使用することを想定している。通常は、避難所において使用していただくこととし、配置については、各自治会と今後協議する。

深澤委員 更新する車両の購入年月と耐用年数は。

総務課長 葛巻分署のポンプ車は、平成23年3月に購入し16年経過、盛岡広域消防組合では10年が更新の目安とされている。また、第1分団小型自動車ポンプは、平成12年11月に購入し25年が経過、各分団車両の更新基準は、自動車ポンプは22年、小型ポンプ積載車は20年を目安としている。

利子補給事業

柴田委員 中小企業振興資金利子補給の事業実績は。

指定避難所のエアコン設置

深澤委員 購入する移動式エアコン15台の設置場所は。



地域の指導者に支えられている部活動（野球部練習の様子）



森林保全のための間伐作業

水道事業所長 75歳以上の方が居住する住居の排水施設が水洗化されており、排水処理施設または浄化槽の使用実績が1年以上継続している世帯に対して、1世帯当たり1万2千円助成金を交付する事業。